十六日夕方所轄大牟田警察署に廻り其の援助を求め、同夜前記演説會終了後人夫側交渉委員十三名を自宅に招き、人夫供給組合長の立場より本件解決に努力するとて種々接衝を重ねたる結果次の條件を以て漸やく解決せり。

解決條件

1、指定夫を職工に引揚げそれ以外の者は定夫に採用する樣努力する。

2、爭議期間の賃銀として一人に付金七圓を支給す。

3、爭議費用として金四百圓を支給す。

4、爭議犧牲者として五名を馘首し右五名に對しては一人に付百圓宛支給す。

以上

右條件を以て解決したるが之れに先立ち爭議團員の希望を